

2. 2025年度事業報告書

1) 介護保険法に基づく事業

事業名	事業内容	事業収入 (前年度事業収入)
グループホーム久米の家	認知症対応型共同生活介護 9名1ユニットの入居施設	千円 (45,042千円)
共用型通所 久米の家	グループホーム活用型通所介護 グループホーム 1日3名まで	
小規模多機能型居宅介護 事業所 ほっと	小規模多機能型居宅介護 通い・訪問 ・泊りを組合せた包括的なサービス 登録26名まで	千円 (48,326千円)
合計		93,555千円 (93,368千円)

2) 研修会・講演会等の開催実施
なし

3) 機関紙その他刊行物の発行

事業名	事業内容	日時・場所
機関紙発行	「久米の家だより」 年4回発行	行政・NPO 関係 ・会員・家族・関連機関・地域住 民・業者等

4) 保険外自費に基づく事業実施
なし

介護保険法に基づく事業

【グループホーム 久米の家】 1ユニット9床

平均介護度2 平均年齢87.8歳 稼働率99%

職員 管理者(松浦幸子) ケアマネジャー(松浦澄子)

介護職員 常勤8名(内短時間勤務3名)

*療養にて2ヶ月休職者1名 *令和7年10月新規採用1名

非常勤2名 調理職員 非常勤2名

退職者なし

・令和7年度 認知症対応型共同生活介護利用者負担軽減事業継続

・令和7年度 介護サービス情報の公表行う

・第三評価・・・運営推進会議時に推進委員で評価

十分にきめ細やかにケアしていると評価(地域住民)

防災対策について、他のグループホームの一步先をいっており、他のグループ
ホームの手本になって欲しいと評価

・地域密着型サービス事業所「運営推進会議」法定回数開催済

・運営指導等実施

・委員会、研修、訓練の開催 法定回数開催済

・サービス等生産性向上IT導入支援事業5年目の実績報告

・総務省統計局より国税調査に関する感謝状が届く

・サービス継続支援事業費交付金申請

・地域交流“ギター演奏会”開催

・地域交流で法吉公民館の文化祭に作品提出

・有給休暇 介護職員 調理職員 取得(正社員 平均10~14日取得)

【久米の家 共用型通所介護事業】 1日3名まで

令和7年4月~1月まで介護度1女性通われていたが末期癌が発見され入院となりサー
ビスが中止となる。2月、3月は、グループホームご利用者の困難事例の対応で新規ご利用
者は受けず

【小規模多機能型居宅介護事業所 ほっと】

登録 26 名まで 通いサービス 16 名まで 泊りサービス 9 名まで

平均登録者数 13.8名 平均通いサービス 9.9名 平均泊りサービス6.0名
平均訪問サービス 6.8名 平均介護度 2.5

職員 (令和 8 年 3 月 31 日)

管理者 (黒田)

ケアマネージャー (佐草) 常勤 1 名

看護師 常勤 (福田) 非常勤 3 名

介護職員 常勤 7 名 非常勤 4 名 送迎職員 1 名 調理職員 4 名

退職者 1 名 (介護職員)

採用 1 名 (管理者)

- ・ちぎり絵、折り紙飾りに力を入れ法吉公民館の文化祭にも作品提出し地域交流に繋げた。
- ・法吉公民館の文化祭に先品を出展。
- ・運営推進会議を 6 回実施し、その中でサービス評価も行った。
- ・令和 7 年度 介護サービス情報の公表を行った。
- ・認知症実践研修に職員 2 名が受講。
- ・認知症対応型サービス事業管理者研修に職員 1 名が受講。
- ・小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修に 2 名が受講。
- ・プロジェクトゆうあいの掃除業務を引き続き委託。
- ・物価高騰対策応援金を利用。
- ・松江市の運営指導を受け、指摘事項はなかった。

機関紙その他刊行物等の発行・広報

- ・機関紙『久米の家たより』年 4 回発行 地域住民や関係者
- ・久米の家ホームページの運用
- ・CANPANN 情報の更新…★5 つ維持

法人全体として

<法人運営>

- ・理事会を毎月実施
- ・小規模事業所連絡会への参加

<業務効率化>

- ・会計ソフト導入
- ・給与ソフト導入 明細のペーパーレス化
- ・社会保険届出作成プログラム利用 ペーパーレス化
- ・住民税・源泉e-taxの開始
- ・マイナポータル利用開始 (離職票も)

<補助金>

- ・特定求職者雇用開発助成金 (第 2 期支給)
- ・エネルギーコスト削減対策支援事業補助金 (ほっとのエアコン導入)
- ・しまね社会貢献基金団体更新

<融資>

- ・島根銀行より500万円の運営資金借り入れ